

これからの医療健康情報サービスとは

ー文化活動を通じた「社会的健康の充足」を目指してー

佐藤 美加

TRC 神奈川 大和市文化創造拠点図書館準備業務部

1. はじめに

現在、筆者は指定管理者「やまとみらい」として、神奈川県大和市文化創造拠点（以下：文化創造拠点）の開設準備に尽力している。文化創造拠点は、図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場などの機能を備えた大型複合施設であるが、当初より図書館については、健康をコンセプトとして「健康に関する情報提供」に力点を置き整備する方針が明確にされている。市民が求める「健康」とは何か、これまでの経験を踏まえながら、これからの医療健康情報サービスについて考察する。

2. 大和市文化創造拠点「健康」に力点を置く図書館の誕生に向けて

- ・ 文化創造拠点とは
- ・ 未病センターの役割

3. 長崎市立図書館「がん情報サービス」の経験から

- ・ エビデンスに基づく医療健康情報の提供から見えたもの

4. 静岡県立こども病院医学図書室での出会い

- ・ 小児在宅医療の現場から見えたもの

5. 新しい試み「図書館 de サロン」

- ・ 図書館らしさを活かした「人とのつながり」がもたらすナラティブな支援の可能性

6. 公共図書館における「次世代の医療健康情報サービス」とは

- ・ 身体的健康の充足
- ・ 精神的健康の充足
- ・ 社会的健康の充足における「文化」の役割